

1. 学歴

- 1984年 3月 一橋大学経済学部卒業
1984年 4月 一橋大学大学院経済学研究科修士課程入学
1986年 3月 同課程修了(経済学修士号取得)
1986年 4月 一橋大学大学院経済学研究科博士課程進学
1987年 10月 同課程休学, ドイツ・ボン大学に留学
1992年 4月 Dr. rer. pol. (Ph. D.)(ボン大学)取得
1992年 9月 一橋大学大学院経済学研究科博士課程に復学
1993年 3月 同課程退学

2. 職歴・研究歴

- 1993年 4月 一橋大学経済学部専任講師
1996年 3月 文部省在外研究員(1997年1月まで)
英国バーミンガム大学ジャパン・センター客員研究員(1996年7月まで)
1996年 8月 ドイツ・ベルリン社会科学研究所(WZB)客員研究員(1998年3月まで)
1998年 4月 一橋大学大学院経済学研究科専任講師
1999年 1月 一橋大学大学院経済学研究科助教授
2007年 4月 一橋大学大学院経済学研究科准教授
2011年1月-5月 欧州連合 Erasmus Mundus Program Fellow(イタリア・トレント大学, ハンガリー・コーヴィヌス大学)
2011年 4月 一橋大学大学院経済学研究科教授
2011年 6月 文部科学省科学技術政策研究所客員研究官

3. 学内教育活動

A. 担当講義名

(a) 学部学生向け

経済学入門, EU 入門, 基礎ゼミ, 産業経済学, 現代経済 IID(商工中金寄附講義)

(b) 大学院

産業経済学 I, 産業・労働ワークショップ

B. ゼミナール

学部後期, 大学院

C. 講義およびゼミナールの指導方針

担当する講義では, 常に理論と実証のバランスを重視し, 理論と現実の接点ができるように心がけている。

「産業経済学」は、産業組織論と企業経済学の主要な論点を多くの参考文献・資料を用いて理論と実証の両面から解説する。講義中に日本の産業組織や企業行動について最新のデータや分析結果を提示し、また現実の企業データを収集・分析する課題を出すことによって、応用ミクロ理論が産業・企業の分析にどのように結びつくのかを理解させる。「産業経済学Ⅰ」(大学院科目)は、2014年度から英語で開講されている。「産業経済学」で扱った分野の一部をさらに理論的に深く掘り下げることが目的とするが、データの収集・分析や実証論文の読解等の課題を通じて、受講者が実証研究にも理解を深めるよう努めている。学部2年生を対象とする基礎ゼミでは企業研究と計量分析に関する日本語文献を読んで議論し、グループ研究も行っている。学部3年生のゼミナールは、理論的基盤と研究方法をしっかりと身に付けさせることを目標にしている。英文テキストの輪読と議論に加えて、冬学期には他大学のゼミとの合同研究発表会に向けてグループ研究を行う。学部4年次は卒業論文への取り組みが中心になる。明快な考察に基づく計量分析ができるよう指導し、独自性のある研究を奨励している。大学院のゼミは修士論文・博士論文に向けての研究報告を中心に進められる。

4. 主な研究テーマ

(1) 中小企業の自社研究開発、共同研究開発と産学官連携

- ① 中小企業の共同研究開発及び産学官連携の組織・契約形態とプロジェクト成功要因の分析。
- ② 産学官連携に関連する政策の効果の検証。

(2) 企業の開業と開業後の成果の要因

- ① 開業後の生存率と成長率に関する計量分析: アンケート調査データに基づく、開業時および開業後の研究開発戦略および創業者・企業属性の影響の分析。開業後の存続率・成長率に対する地域要因の効果の検証。
- ② 新規開業企業の研究開発の影響要因と成果に関する計量分析; 既存企業との比較。
- ③ 「就業構造基本調査」匿名個票データに基づく自営業への移行とその後の成果の要因分析。
- ④ 大学発ベンチャー企業の戦略の決定要因。

(3) 知的クラスターの組織と政策の評価と国際比較研究

- ① アンケート調査等に基づく、クラスター政策の定量的評価。
- ② 事例調査に基づく、クラスター政策の国際比較研究。

5. 研究活動

A. 業績

(a) 著書・編著

Entwicklung des Abhängigkeitsverhältnisses im Zulieferer-Abnehmer-Netzwerk, ボン大学 Ph. D. 論文, 1992年。

日本労働研究機構編『リーディングス日本の労働』第11巻『技術革新』(八幡成美・金子能宏・青山和佳と共編著), 第3章「ME化と情報化」, 第5章「中小企業の労働と技術革新」執筆担当, 日本労働研究機構, 1999年。

『技術連携の経済分析 中小企業の企業間共同研究開発と産学官連携』, 同友館, 2009年。

(b) 論文(査読つき論文には*)

* 「西ドイツにおける下請取引—力関係とその規定要因—」『一橋論叢』第100巻第6号, 1988年, 834-855頁。

- * "Der Einfluss kultureller Faktoren auf den Innovationsprozess," (with Horst Albach and Diana de Pay), *Zeitschrift fuer Betriebswirtschaft*, Ergaenzungsheft 1/89, 1989.
- 「情報ネットワークと下請取引関係—日独自動車産業の比較—」『一橋論叢』第 110 巻第 6 号, 1993 年, 912-932 頁。
- 「自動車産業における企業間情報ネットワークの展開: 国際比較と競争政策上の評価」『商工金融』第 44 巻第 1 号, 1994 年, 8-24 頁。
- 「企業規模・下請取引構造と企業間情報ネットワーク: ドイツ自動車産業に関する実証分析」『中小企業季報』1993-4 号, 1994 年, 1-8 頁。
- 「自動車産業における経営情報ネットワークと部品取引関係—企業アンケート調査の結果を中心に—」『情報科学研究』(日本大学情報科学研究所)第 5 号, 1995 年, 69-87 頁。
- 「部品取引におけるリスク・シェアリングの検討—自動車産業に関する計量分析—」『商工金融』第 45 巻第 7 号, 1995 年, 4-23 頁。
- "Changing Subcontracting Relationship and Risk-Sharing in Japan: An Econometric Analysis of the Automobile Industry," *Hitotsubashi Journal of Economics*, 36-2, 1995, pp. 207-218.
- 「賃金・生産性の企業規模間格差に関する一考察: 国際比較と分析課題の整理」小林靖雄・瀧澤菊太郎編『中小企業研究 55 年・中小企業とは何か』有斐閣, 1996 年, 196-210 頁。
- "Impacts of the Japanese Investment in the UK on the Local Supplier Relationship," *Hitotsubashi Journal of Economics*, 38-2, 1997, pp. 167-181.
- 「部品取引における競争と協調: 高度成長期ドイツの事例」『一橋論叢』第 120 巻第 6 号, 1998 年, 851-869 頁。
- 「東独地域における部品取引関係の再生と現状」『商工金融』第 49 巻第 2 号, 1999 年, 3-23 頁。
- "CAD/CAM Utilization Patterns in Japan and Germany," in: Ulrich Juergens (ed.), *New Product Development and Production Networks*, Berlin (Springer-Verlag), 2000, pp. 407-424.
- 「中小企業の戦略的連携の経済効果」『商工金融』第 50 巻第 7 号, 2000 年, 5-22 頁。
- * 「企業間連携の経済的効果の分析」『日本中小企業学会論集』第 20 号, 2001 年, 184-195 頁。
- 「中堅企業の成長率・収益性とガバナンス構造」『一橋論叢』第 125 巻第 6 号, 2001 年, 51-68 頁。
- 「近年のパネル分析にみるドイツの創業研究の動向」『調査季報』(国民生活金融公庫総合研究所)第 58 号, 2001 年 8 月, 19-38 頁。
- * "Risk sharing in the supplier relationship: New evidence from the Japanese Automotive Industry," *Journal of Economic Behavior and Organization*, Vol. 45, 2001, pp. 361-381.
- "Recent Changes in Japan's Small Business Sector and Subcontracting Relationship," in: Asian Productivity Organization (APO) (ed.), *Strengthening of Supporting Industries: Asian Experiences*, APO, 2002, pp. 40-53.
- "Long-term effects of the bank-firm relationship on firm performance," (with Li, Jianping), *Hitotsubashi Journal of Economics*, 43-1, 2002, pp. 41-54.
- 「中小企業の共同事業の成功要因: 組織・契約構造の影響に関する分析」『商工金融』第 53 巻第 1 号, 2003 年, 21-31 頁。
- 「零細企業・小規模企業」中小企業総合研究機構編『日本の中小企業研究 1990-1999』第 1 巻「成果と課題」, 同友館, 2003 年, 531-551 頁。
- 「零細企業・小規模企業」中小企業総合研究機構編『日本の中小企業研究 1990-1999』第 2 巻「主要文献解題」, 同友館, 2003 年, 471-484 頁。

- * 「ドイツ自動車産業における部品取引関係の展開—戦前から戦後への変化とその要因—」『経営史学』第 38 巻第 2 号, 2003 年 11 月, 59-83 頁。
- "Business Relationship and Post-Entry Performance of Start-up Firms in Japan," COE/RES Discussion Paper Series No. 50, 2004 年 3 月。
- 「新規開業企業の取引関係と成長率」『調査季報』(国民生活金融公庫総合研究所)第 69 号, 2004 年 5 月, 1-18 頁。
- 「デフレ経済下における中小製造業の研究開発活動の決定要因」『商工金融』第 54 巻第 6 号, 2004 年 6 月, 5-19 頁。
- * 「中小企業の共同研究開発と知的財産」『日本中小企業学会論集』第 24 号, 2005 年, 3-16 頁。
- "Evolution of the Supplier Network in the German Automotive Industry from the Prewar to Postwar Period: A Comparative Perspective with the Japanese Experience," *Business and Economic History On-Line*, Vol. 2, December 2004.
- 「取引関係とパフォーマンス」忽那憲治・安田武彦編著『日本の新規開業企業』白桃書房, 2005 年, 第 5 章, 101-125 頁。
- 「中小企業の産学連携への取り組みと成果の要因」『中小公庫マンスリー』第 52 巻第 11 号, 2005 年, 6-11 頁。
- 「スタートアップ期中小企業の研究開発投資の決定要因」RIETI Discussion Paper 05-J-015, 独立行政法人経済産業研究所, 2005 年 3 月。
- "Determinants of Regional Variations in the Start-up Ratio: Evidence from Japan," (with Nobuo Kobayashi), COE/RES Discussion Paper No. 115, March 2005.
- * "The Impact of Regional Factors on the Startup Ratio in Japan," (joint with Nobuo Kobayashi), *Journal of Small Business Management*, 44-2, 2006, pp. 310-313.
- 「製造業の開業率への地域要因の影響: ハイテク業種とローテク業種の比較分析」RIETI Discussion Paper Series 06-J-049, 独立行政法人経済産業研究所, 2006 年 6 月。
- 「中小企業の技術連携への取り組みは大企業とどのように異なるのか」『商工金融』第 56 巻第 6 号, 2006 年, 35-51 頁。
- 「高度成長期の新規上場企業のコーポレート・ガバナンスと企業家の役割」『経済研究』(一橋大学経済研究所)第 57 巻第 4 号, 2006 年, 303-313 頁。
- 「中小企業による産学連携相手の選択と連携成果」『中小企業総合研究』(中小企業金融公庫総合研究所)第 5 号, 2006 年, 21-36 頁。
- 「開業率の地域別格差は何によって決まるのか」橘木俊詔・安田武彦編著『企業の一生の経済学』ナカニシヤ出版, 第 1 部第 3 章, 2006 年, 87-118 頁。
- 「開業率日本一の沖縄県宜野湾市」橘木俊詔・安田武彦編著『企業の一生の経済学』ナカニシヤ出版, 2006 年, 補論 B, 119-131 頁。
- 「企業間事業連携の効果: 個票データによる中小企業と大企業の比較分析」『企業研究』(中央大学企業研究所)第 10 号, 2007 年 3 月, 35-54 頁。
- 「ベンチャーキャピタルの関与と IPO 前後の企業成長率」(比佐優子と共著)『証券アナリストジャーナル』第 45 巻第 9 号, 2007 年 9 月, 68-78 頁。
- 「存続・成長と地域特性」樋口美雄・村上義昭・鈴木正明・国民生活金融公庫総合研究所編著『新規開業企業の成長と撤退』勁草書房, 2007 年, 第 3 章, 95-122 頁。
- * "Determinants of Successful R&D Cooperation of the Japanese Small Businesses: The Impact of

- Organizational and Contractual Characteristics," *Research Policy* 36, 2007, pp. 1529-1544.
- 「日本企業の所有構造の発展過程(1950-2004)」(沈政郁, ユパナ・ウィワッタナカントンと共著) COE/RES Discussion Paper Series, No. 265, March 2008.
- * "How different are the regional factors of high-tech and low-tech start-ups? Evidence from Japanese manufacturing industries," *International Entrepreneurship and Management Journal* 4, 2008, pp. 199-215.
- "An Inquiry into the Status and Nature of University-Industry Research Collaborations in Japan and Korea" (with M. Hemmert, L. Bstieler, and K. Ruth), *Hitotsubashi Journal of Economics*, 49, 2008, pp. 163-180.
- "Survival of New Firms in an Industry Agglomeration: An Empirical Analysis Using Telephone Directory of Tokyo in the 1980s," *Business and Economic History On-Line* 6, January 2009.
- 「中小企業の産学連携の実態: バイオ, ME, ソフトウェア分野の比較調査結果」『信金中金月報』2009年1月号, 1-16頁。
- "Determinants of R&D Activities by Start-up Firms: Evidence from Japan," in: J. E. Michaels and L. F. Piraro (eds.), *Small Business: Innovation, Problems and Strategy*, New York (Nova Science Publishers), 2009, Chapter 1, pp. 27-44.
- 「優越的地位の濫用 三井住友銀行事件とドン・キホーテ事件」(林秀弥と共著), 岡田羊祐・林秀弥編『独占禁止法の経済学 審判決の事例分析』東京大学出版会, 2009年6月, 第13章, 273-294頁。
- * "Shareholding by venture capitalists and R&D investment of start-up firms," (with J. X. Zhang), *Corporate Ownership and Control* 7, 2010, pp. 142-149.
- * "R&D productivity and the organization of cluster policy: An empirical evaluation of the Industrial Cluster Project in Japan," (with J. Nishimura), *Journal of Technology Transfer* 36, 2011, pp.117-114.
- * "Does ownership matter in mergers? A comparative study of the causes and consequences of mergers by family and non-family firms," (with J.W. Shim), *Journal of Banking and Finance* 35, 2011, pp.193-203.
- "Understanding the drivers of 'Entrepreneurial' Economy: Lessons from Japan and the Netherlands," (with van Stel and I. Verheul), CCES discussion paper No. 36, Center for Research on Contemporary Economic Systems, Hitotsubashi University, September 2010, forthcoming in "*Exploring the Entrepreneurial Society*", edited by J. Bonnet, M. Dejardin, D.G. Perez de Lema, Edward Elgar, Chapter 1.
- "Selling, passing on or closing? Determinants of entrepreneurial intentions on exit modes," (with M. Battisti), Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series No. 151, Hitotsubashi University, October 2010.
- 「製造業集積地における企業間のつながり—取引ネットワークに関するアンケート調査(2009年12月実施)の結果概要—」(植杉威一郎, 平田英明, 大久保俊亮と共著), Design of Interfirm Network to Achieve Sustainable Economic Growth Working Paper Series No. 2, 一橋大学経済研究所, 2010年12月。
- * "Subsidy and networking: the effects of direct and indirect support programs in the cluster policy," (with J. Nishimura), *Research Policy* 40, 2011, pp. 714-727.
- * "Determinants of R&D cooperation in Japanese start-ups,"(with M. Kato and Y. Honjo), *Research Policy* 40, 2011, pp. 728-738.
- * "Effects of regional human capital structure on business entry: a comparison of independent start-ups and new subsidiaries in different industries,"(with Kenta Ikeuchi), in: M. Raposo, D. Smallbone, K. Balaton, and L. Hortovanyi (eds.), *Entrepreneurship, Growth and Economic Development (Frontiers in European Entrepreneurship Research 23)*, 2011, 118-153.
- * "Impact of university intellectual property policy on the performance of university-industry research

collaboration" (with J. Nishimura), *Journal of Technology Transfer* 38, 2013, pp. 273-301.

* 「研究開発型中小企業の追跡調査」, 『日本中小企業学会論集』第 30 号, 2011 年 9 月, 171-183 頁。

"Management of cluster policies: Case studies of Japanese, German, and French bio-clusters" (with J. Nishimura), CEI Working Paper Series 2011-7, Center for Economic Institutions, Hitotsubashi University, October 2011.

「研究開発型スタートアップ企業の特徴と創業後の変化」, 『商工金融』(商工総合研究所)第 62 巻第 5 号, 2012 年 5 月, 22-35 頁。

"Work-life balance and gender differences in self-employment income during the start-up stage in Japan" (with K. Ikeuchi), Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series No. 260, Hitotsubashi University, November 2012.

「新規開業者の事業継続意欲: 『就業構造基本調査』匿名マイクロデータによる実証分析」(池内健太と共著) Global COE Hi-Stat Discussion Paper Series No. 261, Hitotsubashi University, November 2012, 北村行伸編著『応用マイクロ計量経済学 II』, 日本評論社, 2014 年 3 月, 第 7 章, 183-204 頁。

「日本の新規開業企業の特徴と動態—二つのパネル調査の比較に基づく一考察—」(鈴木正明と共著), 『日本政策金融公庫論集』第 17 号, 2012 年 11 月, 1-20 頁。

「知的クラスター政策の国際比較と評価—中小企業のイノベーション促進の視点から—」(西村淳一と共著), 『中小企業研究センター年報』2012 年版, 2012 年 11 月, 3-17 頁。

「スタートアップ企業における雇用の成長と構成変化の決定要因—研究開発型企業とそれ以外の企業の比較分析—」(加藤雅俊と共著)『フィナンシャル・レビュー』(財務省財務総合政策研究所)第 112 号(平成 24 年第 5 号), 2013 年 1 月, 8-25 頁。

"R&D, innovation, and business performance of Japanese start-ups: A comparison with established firms" (with K. Ikeuchi), NISTEP Discussion Paper No. 104, 2013 年 12 月, 文部科学省科学技術・学術政策研究所。

* "R&D investment of start-up firms: does founders' human capital matter?" (with Y. Honjo and M. Kato), *Small Business Economics* 42, 2014, pp. 207-220.

* "Bridging the cultural divide: Trust formation in university-industry research collaborations in the US, Japan, and South Korea" (with M. Hemmert and L. Bstieler), *Technovation* 34, 2014, pp. 605-616.

* "Does founders' human capital matter for innovation? Evidence from Japanese start-ups" (with M. Kato and Y. Honjo), *Journal of Small Business Management* 53, 2015, pp. 114-128.

* "Not just financial support? Another role of public subsidy in university-industry research collaborations" (with J. Nishimura), *Economics of Innovation and New Technology*, 近刊.

"Determinants of business and financial network formation by Japanese start-up firms: Does founder's human capital matter?", forthcoming in T. Watanabe, I. Uesugi, and A. Ono (eds.), *Economics of Interfirm Networks*, Springer, Chapter 7.

「新規開業企業の研究開発活動と創業者の人的資本」, 『商工金融』(商工総合研究所)第 64 巻第 7 号, 2014 年 7 月, 5-18 頁。

(d) その他

「クラスター政策のガバナンス—日本, ドイツ, フランスのバイオクラスターのケース—」(西村淳一と共著)『政策研ニュース』(医薬産業政策研究所)33 号, 2011 年 7 月, 36-41 頁。

「産学官コンソーシアム支援と企業の研究開発投資インセンティブ」(西村淳一と共著)『政策研ニュース』(医薬

産業政策研究所)35号, 2012年3月, 28-34頁。

[書評]『グローバル化と日本型企業システムの変容 1985～2008【講座・日本経営史 6】』(橘川武郎・久保文克編著)『経営史学』第47巻第3号, 2012年12月。

「中小企業の産学連携への取り組み」, 特集「グローバル化のなかでの中小企業の対応」, 『統計』(日本統計協会)第64巻第10号, 2013年10月, 15-20頁。

「中小企業の研究開発とその課題」, 特集「研究開発型企業への挑戦」, 『商工ジャーナル』(商工中金経済研究所)第39巻第10号(463号), 2013年10月, 14-17頁。

「中小企業経営者」, 宮本又郎・加護野忠男・企業家研究フォーラム編『企業家学のすすめ』(有斐閣), 第III部 第8章, 2014年7月, 292-303頁。

「開業率の低下と政策措置の有効性」, 特集「中小企業と雇用制度」, 『日本労働研究雑誌』(労働政策研究・研修機構)第649号, 2014年8月, 30-38頁。

[書評]通商産業政策史編纂委員会編『通商産業政策史』(経済産業調査会), 『第3巻 産業政策』(岡崎哲二編著), 『経済研究』(一橋大学経済研究所), 近刊。

B. 最近の研究活動

(a) 国内外学会発表(基調報告・招待講演には*)

"Subsidy and networking: the effects of direct and indirect support programs in the cluster policy," (with J. Nishimura), 8th IIOC (International Industrial Organization Conference), Vancouver (Canada), May 2010, および 37th Annual Conference of EARIE (European Association for Research in Industrial Economics), Istanbul (Turkey), September 2010.

* "Determinants and Success Factors of University-Industry Research Collaborations in Japan," Global Conference on University-Industry Collaboration, Korea University, Seoul (South Korea), April 2010.

「研究開発型スタートアップ企業の追跡調査」, 日本中小企業学会第30回全国大会, 東洋大学, 2010年9月。

"R&D financing of start-up firms: How much does founders' human capital matter?," (with Y. Honjo and M. Kato), RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXIV. Conference Maastricht (the Netherlands), November 2010, および 9th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship Research), Munich (Germany), February 17, 2011.

"Determinants and success factors of university-industry research collaborations by small businesses in Japan," (with J. Nishimura), RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXIV. Conference, Maastricht (the Netherlands), November 2010.

"Selling, passing on or closing? Determinants of entrepreneurial intentions on exit modes," (with M. Battisti), RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXIV. Conference, Maastricht (the Netherlands), November 2010.

"Understanding the Drivers of 'Entrepreneurial' Economy: Lessons from Japan and the Netherlands," (with A. van Stel and I. Verheul), RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXIV. Conference, Maastricht (the Netherlands), November 2010.

"Work-life balance and the gender differences in self-employment income during the start-up stage in Japan," (with K. Ikeuchi), RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXV. Conference, Bodo (Norway), November 2011, 10th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship

Research), Regensburg (Germany), February 15, 2012, および日本経済学会 2012 年度春季大会, 北海道大学, 2012 年 6 月 24 日。

"Management of cluster policies for innovation: Case studies on Japanese, German, and French bio-clusters," (with J. Nishimura), 10th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship Research), Regensburg (Germany), February 16, 2012.

"Does founders' human capital matter for innovation? Evidence from Japan," (with M. Kato and Y. Honjo), 10th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship Research), Regensburg (Germany), February 16, 2012, 10th IIOC (International Industrial Organization Conference), Arlington (USA), March 17, 2012, および 39th Annual Conference of EARIE (European Association for Research in Industrial Economics), Rome (Italy), September 4, 2012.

"Another role of public subsidy in university-industry research collaborations," (with J. Nishimura), 9th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship Research), Munich (Germany), February 2011, 38th Annual Conference of EARIE (European Association for the Research in Industrial Economics), Stockholm (Sweden), August 2011, 日本経済政策学会, 10th International Conference, 関西学院大学, 2011 年 11 月 19 日, および日本経済学会 2012 年度春季大会, 北海道大学, 2012 年 6 月 24 日。

「研究開発型企業の創業者とイノベーション」, 企業家研究フォーラム 2012 年度年次大会, 大阪大学, 2012 年 7 月 7 日。

"Determinants of business and financial network formation by Japanese start-up firms: Does founders' human capital matter ?" (with K. Ikeuchi), ZEW Conference on the Dynamics of Entrepreneurship (CoDE), Mannheim (Germany), October 4, 2012 および RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXVI. Conference, Lyon (France), November 23, 2012.

"Knowledge and rent spillovers through government-sponsored R&D consortia," (with J. Nishimura), 3rd APIC (Asia-Pacific Innovation Conference), Seoul (South Korea), October 2012, RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXVI. Conference, Lyon (France), November 23, 2012, HIT-TDB-RIETI International Workshop on the Economics of Interfirm Networks, Tokyo, November 30, 2012, 11th IECER (Interdisciplinary European Conference on Entrepreneurship Research), Brescia (Italy), March 14, 2013, 40th Annual Conference of EARIE (European Association for the Research in Industrial Economics), Evora (Portugal), August 2013, および日本経済学会 2014 年度秋季大会, 西南学院大学, 2014 年 10 月 11 日。

「戦前期ホワイトカラーの昇進・選抜過程—三菱造船の職員データに基づく実証分析」(吉田幸司と共著), 経営史学会第 49 回全国大会, 龍谷大学, 2013 年 10 月 26 日。

"Determinants of quantitative and qualitative employment growth: A comparison between R&D-oriented and other start-ups in Japan" (with M. Kato), ACSB (Asian Council for Small Business) 1st Conference, Seoul (South Korea), October 31, 2013, RENT (Research in Entrepreneurship and Small Business) XXVII. Conference, Vilnius (Lithuania), November 22, 2013, 4th APIC (Asia-Pacific Innovation Conference), Taipei (Taiwan), December 6, 2013, 59th ICSB World Conference, Dublin (Ireland), June 13, 2014, 15th ISS (International J.A. Schumpeter Society) Conference, Jena (Germany), July 28, 2014, および日本経済学会 2014 年度秋季大会, 西南学院大学, 2014 年 10 月 11 日。

"R&D, innovation, and business performance of Japanese start-ups: A comparison with established firms" (with K. Ikeuchi), ACSB (Asian Council for Small Business) 1st Conference, Seoul (South Korea), October

31, 2013, 4th APIC (Asia-Pacific Innovation Conference), Taipei (Taiwan), December 6, 2013, 59th ICSB World Conference, Dublin (Ireland), June 13, 2014, and 15th ISS (International J.A. Schumpeter Society) Conference, Jena (Germany), July 30, 2014.

"Internal and external discipline: The effect of project leadership and government monitoring on the performance of R&D consortia" (with J. Nishimura), ERIM Seminar, Erasmus University Rotterdam, the Netherlands, March 14, 2014, 15th ISS (International J.A. Schumpeter Society) Conference, Jena (Germany), July 28, 2014, および 5th APIC (Asia-Pacific Innovation Conference), Sydney (Australia), November 29, 2014.

"Determinants of orientation towards international business expansion of academic start-ups" (with S. Suzuki), 日本経済学会 2014 年度秋季大会, 西南学院大学, 2014 年 10 月 11 日, 2nd ACSB (Asian Council for Small Business) Annual Conference, Seoul (South Korea), October 30, 2014, および 5th APIC(Asia-Pacific Innovation Conference), Sydney (Australia), November 29, 2014.

(b) 国内研究プロジェクト

「研究開発型企業のライフサイクルとイノベーションに関する定量的・定性的研究」日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 A)助成研究, 2008 - 2011 年度, 研究代表者。

「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」日本学術振興会グローバル COE プロジェクト, 2008 - 2012 年度 (研究代表者: 深尾京司), 事業推進担当者。

「持続的成長を可能にする産業・金融ネットワークの設計」日本学術振興会「近未来の課題解決を目指した実証的科学研究推進事業」, 2008 - 2012 年度(研究代表者: 渡辺努), 研究分担者。

「日本・アジア・ヨーロッパにおける企業の参入と地域活性化に関する実証研究」一橋大学学内プロジェクト, 2009 - 2010 年度(研究代表者: 深尾京司), 研究分担者。

「独禁法審判決の事例分析」日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 B)助成研究, 2012 - 2014 年度 (研究代表者・岡田羊祐), 研究分担者。

「イノベーション支援の制度設計と政策評価」一橋大学学内プロジェクト, 2012 - 2013 年度, 研究代表者。

「科学技術イノベーション政策と補完的な政策・制度整備の政策提言」, 科学技術振興機構(JST), 2013 年 10 月 - 2016 年 9 月(研究代表者: 青木玲子), 事業推進担当者。

(d) 研究集会オーガナイズ

Osaka Workshop on Entrepreneurship and Innovation, 阪急ターミナルスクエア 17(大阪市), 2010 年 12 月 11 - 12 日, 主催者。

「中小企業研究ワークショップ 2011」(中小企業研究国際協議会日本委員会, 日本学術振興会産業構造・中小企業第 118 委員会共催), ハートピア熱海(熱海市), 2011 年 8 月 27 - 28 日, 主催者。

「中小企業研究ワークショップ 2012」(中小企業研究国際協議会日本委員会, 日本学術振興会産業構造・中小企業第 118 委員会共催), ハートピア熱海(熱海市), 2012 年 8 月 27 - 28 日, 主催者。

「中小企業研究ワークショップ 2013」(中小企業研究国際協議会日本委員会, 日本学術振興会産業構造・中小企業第 118 委員会共催), ハートピア熱海(熱海市), 2013 年 8 月 28 - 29 日, 主催者。

ZEW International Conference on the Dynamics of Entrepreneurship (CoDE), ZEW, Mannheim (Germany), 2012 年 10 月 4 - 5 日, Scientific Committee Member.

2nd ZEW International Conference on the Dynamics of Entrepreneurship (CoDE II), ZEW, Mannheim

(Germany), 2014 年 5 月 22 - 23 日, Scientific Committee Member.

「中小企業研究ワークショップ 2014」(中小企業研究国際協議会日本委員会, 日本学術振興会産業構造・中小企業第 118 委員会共催), ハートピア熱海(熱海市), 2014 年 8 月 26 - 27 日, 主催者。

日本中小企業学会第 34 回全国大会, 桜美林大学, 2014 年 9 月 13 - 14 日, プログラム委員長。

Asian Council for Small Business (ACSB) 2nd Annual Conference, Seoul (South Korea), 2014 年 10 月 29 - 31 日, プログラム委員長。

C. 受賞

2001 年度沖永賞(日本労働研究機構編『リーディングス日本の労働』に対して)

2003 年度中小企業研究奨励賞(中小企業総合研究機構編『日本の中小企業研究 1990 - 1999』に対して)

2005 年度中小企業研究奨励賞(忽那憲治・安田武彦編著『日本の新規開業企業』白桃書房に対して)

2007 年度中小企業研究奨励賞(樋口美雄他『新規開業企業の成長と撤退』勁草書房に対して)

2008 年度企業家研究フォーラム賞(樋口美雄他『新規開業企業の成長と撤退』勁草書房に対して)

2009 年度中小企業研究奨励賞(拙著『技術連携の経済分析 中小企業の企業間共同研究開発と産学官連携』に対して)

Best Paper Award, ACSB (Asian Council for Small Business) 1st Conference, Seoul (South Korea), October 2013, for the paper “R&D, innovation, and business performance of Japanese start-ups: A comparison with established firms” (with K. Ikeuchi).

6. 学内行政

(a) 役員・部局長・評議員等

教育研究評議員(2012 - 2013 年度)

(b) 学内委員会

機関リポジトリ運営会議委員(2007 - 2011 年度)

印刷委員(2011 年度)

国際交流委員会委員(2014 年度より)

国際教育科目運営委員会委員(2014 年度より)

(c) 課外活動顧問

体育会女子ラクロス部(2006 年度より)

7. 学外活動

(b) 所属学会および学術活動

日本経済学会

日本中小企業学会(2004 年度より理事, 2013 年 11 月より副会長)

経営史学会(2007 年度より富士コンファレンス委員, 2013 年 1 月より編集委員)

企業家研究フォーラム(2007 年度より幹事・編集委員, 2012 年度より理事)

International Council for Small Business (ICSB)(2012 年度より日本支部副支部長, 2013 年 7 月より機関誌 Journal of Small Business Management 編集委員)

Asian Council for Small Business (ACSB)(2013 年 11 月より副会長)

European Association for Research in Industrial Economics (EARIE)

Industrial Organization Society (IOS)

(d) その他

(財)商工総合研究所中小企業懸賞論文選考委員(2004 年度より現在まで)

8. 官公庁等各種審議会・委員会等における活動

日本学術振興会「産業構造・中小企業第 118 委員会」(1994 年度より委員, 2014 年度より委員長)

日本学術振興会科学研究費委員会(専門委員)(2011 年 1 月より)

総務省統計局「統計分類専門会議」(委員)(2003 年度より現在まで)

法務省司法試験予備試験考査委員会(委員)(2010 - 2012 年度)

国立市誘致企業審査会(委員長)(2008 年度より現在まで)

9. 一般的言論活動

「イノベーションをどのように促進するか？」一橋大学経済学部編『教養としての経済学 生き抜く力を養うために』(有斐閣), 第 1 部 第 9 章, 2013 年 2 月, 83-90 頁。

「望ましい中小企業政策とは何か:理論と実証に基づく政策評価・立案に向けて」,『商工金融』(商工総合研究所)第 64 巻第 4 号, 2014 年 4 月, 巻頭言, 1-2 頁。